

内水試 かわら版

64号

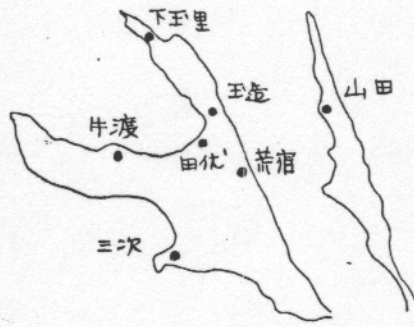
ティラピア の養殖

霞ヶ浦の水温も徐々に低くなってきました。越冬池のティラピアを早く網いけすに出したいところですが、もう少しの辛抱です。

内水試では、過去四年ティラピアの養殖試験を行なってきました。ここでその幾つかを紹介してみます。

漁業者の皆さんの協力を得て下の図に示した

地点で、ティラピアの無給餌養殖試験を行いました。



無給餌養殖試験地点

四年の試験結果から、無給餌養殖の適地は、下玉里、牛渡、田伏と考えられました。全漁場の平均的成長から、六月中旬〜十月中旬まで、湖内網いけすに放養した場合の無給餌養殖成績は、下表のように推定されました。これは、霞ヶ浦での平均的

種苗	取り上げ時
100g 71x	320g
200	520
300	660
400	770
500	850

種苗の大きさ別無給餌養殖成績(推定)

な成長で、年や漁場による違いは勿論考えられます。

この場合(5m x 5m x 2mの網いけす)の放養量は、取り上げ時で、0.5〜1.5トンが適当です。

無給餌では成長が悪いために、補助餌料として、餌料を少量給餌し、無給餌飼育の成績を改善することが出来ないかどうかについても試験を行っています。もし、これ

内水試図

が明らかになれば、少ない餌料で良い成績を上げられることになりす。次に、冬期間の飼育です。秋期の越冬池への移動が遅れた場合に、病気が多い傾向にありますので、遅くとも十月上旬までに完了するようにして下さい。

◆◆人事異動◆◆

- (転出)
 - 矢口養殖部長(海正漁業調整事務局)
 - 半川庶務部長(県南食肉衛生検査所)
 - 鬼沢主任研究員(水産施設課)
 - 藤富主任研究員(霞北水産事務所)
 - (転入)
 - 森崎庶務部長(鉾田土木事務所)
 - 川又養殖部長(霞北水産事務所)
 - 中村主任研究員(水産施設課)
- 今後ともよろしくお願いたします。